



Q8 パートナーが検査に行ったきっかけを教えてください

初めてクリニックを受診する際、一緒に話しを聞こうということで、夫婦揃って行きました。その時に先生から、不妊の原因の半分は男性にもあるから…ということで、早目の主人の検査をすすめられました。

病院にすすめられ、主人にもお願いしたところ受けてくれました。

私だけ先に病院に行きましたが、そこで先生が「旦那さんに問題があるかどうかで今後の治療方針が違うから最初に旦那さんの検査しようね」と教えてくれた。夫も検査をすべき明確な理由を教えてくれたので、私も夫に伝えやすかった。

最初一年は一般の婦人科に通っていましたが、不妊専門の病院へ行く時をきっかけに二人で行きました。

病院の指示

一人の受診では原因がわからず、不妊が解決しないため、病院の先生に説得してもらった。

一通り不妊検査をしたが原因不明で、病院の担当医師からもそろそろパートナーの検査の話が出ていたから。検査を夫にお願いするのは言いにくかったので、夫婦で検査することが助成金の条件だからと話すきっかけにしました。

本当は、一緒に産婦人科を受診する予定だったけど、その産婦人科では主人は検査してもらえなくて初診は時間がかかるとの事だったので、とりあえず主人だけ診てもらえる泌尿器科を探して受診しました。

夫婦で検査を受ければ助成金の申請ができることを知り、それをネタに夫を説得。

子供が欲しいという熱意。

より早く授かりたいと思ったから。

助成金

ドクターから助成金の申請には夫婦で検査が必用と説明を受け、主人に伝えて協力してもらった。

夫婦で話し合い、どこに原因があるのかはっきりさせて、それに合う治療をしようと決めて、

初診時に一緒に受診して検査を受けました。

子どもが欲しかった



不妊症や不妊に関するお悩みはコチラまで

広島県不妊専門相談センター ☎082-870-5445
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/funinsenmonsoudan.html>
 相談時間 毎週火・水・金曜日 15時～17時30分、木・土曜日10時～12時30分(祝日・年末年始は閉庁)

不妊検査の助成制度についてのお問い合わせ

広島県健康福祉局子育て・少子化対策課 ☎082-513-3175
 〒730-8511 広島市中区基町10-52



Q8 パートナーが検査に行ったきっかけを教えてください

タイミング法を半年以上続けていたが
妊娠に至らず、夫の精子を検査するに至った。

**夫にはとっても
抵抗された。**

自己流の妊活を行っても妊娠しないため、検査を
行わないと原因が分からないと思った。

**女性だけ受けていても
妊娠しないため、男性も
受けるべきだと判断した。**

自分(妻側)に
特にと言った原因がなかった為やってみたら?
と言って検査を試してみたらなんと

**乏精子症と言うコトが
判明しました…!**

私(妻)の身体に
不妊の原因があると
分かってから、夫の方に
問題はないか確認
したかったため。

**妻からの
働きかけ**

無理やり連れて行った。

本格的に
不妊治療しないと
いけないと私が思い、
話し合ったのが
きっかけです。

検査してみしてほしいと何度もお願いし
て、やっと行ってくれました。ただ、も
う一度来るように言われたそうです
が、こわいと言って行っていません。
随分勇気がいるみたいです。

年齢と共に、どんどん
妊娠しにくくなったり
流産の可能性が上がる
など話し、危機感を持たせました。

最初は行きたくなさそうだったが、男性にも不妊の原因が
あること、**妊娠は1人では出来な
いこと**を、何度も何度も説明して話し合った。

二人で決めた時期までに
妊娠しなければ、一緒に検査に
行くと話合っ決めていた。

結婚して2年間授からなかった、
妻だけでなく夫の協力も必要だと訴え続けた。

結婚して1年、なかなか子どもができず、
パートナーの方から検査に行ってみよう
との提案がありました。できれば早く子
どもがほしかったので、検査すること
で**何か次に繋がるものが得ら
れればと思っていました。**

**期間を
きめて**

不妊症や不妊に関するお悩みはコチラまで

広島県不妊専門相談センター ☎082-870-5445
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/funinsenmonsoudan.html>
相談時間 毎週火・水・金曜日 15時~17時30分、木・土曜日10時~12時30分(祝日・年末年始は閉庁)

不妊検査の助成制度についてのお問い合わせ

広島県健康福祉局子育て・少子化対策課 ☎082-513-3175
〒730-8511 広島市中区基町10-52



Q8 パートナーが検査に行ったきっかけを教えてください

結婚して一年、子供ができず、
早めに行こうと夫が言ったため。

主人は初めから、
どちらかだけ検査に
行くのはおかしい。
という考えだったため、普通に
初めから二人で受診しました。

検査をするなら
二人同時にと共通認識が
あったので、同じ時に
受けました。

情報社会の中で女性だけ
が原因じゃないと、ちゃん
と考えてくれる夫なので
一緒に検査に
行ってくれました。

夫が職場の先輩に調べた方が
いいんじゃない?と言われたから。

声掛け・励まし

なかなか授からない
ので、試しに行ってみ
ようかな、という感じ。

妊娠
しないから

30代で結婚し、早めに子供ができればよいと
考えていた矢先、初めの子を流産してしまい、
その後なかなか妊娠し
なかったため。

結婚から2年たっても
子どもできなかったから。

妊活をして半年経っても妊娠
しなかったから。

これまで、自然妊娠を期待しながらも、子供が
できず、人工授精は何度もチャレンジしてきた。

しかしパートナーが35歳
を迎えたことで、違う方法
で子供を授かりたいとい
う思いが高まった。

結婚から2年経ったこと。
妻の不安が強まってきた
こと。

結婚後
避妊をやめて2年経っても
妊娠しなかったため。

夫側の意見

※妊活大調査(H30.6実施)

不妊症や不妊に関するお悩みはコチラまで

不妊検査の助成制度についてのお問い合わせ



広島県不妊専門相談センター ☎082-870-5445
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/funinsenmonsoudan.html>
相談時間 毎週火・水・金曜日 15時~17時30分、木・土曜日10時~12時30分(祝日・年末年始は閉庁)

広島県健康福祉局子育て・少子化対策課 ☎082-513-3175
〒730-8511 広島市中区基町10-52